

スマート、安全かつクリーンな新しい
フローケミカルへ

Flow Start Evo アドオン モジュール



バックプレッシャーモジュール

大気圧より高い圧力で
フローケミストリーをチャレンジできます。

フォトケミストリー

このモジュールを付属させる
ことでフォトケミストリーと
フローケミストリーが持つ利点を
融合させることができます。

高い温度制御

200℃まで温度設定が可能です。
マイクロリアクター全体が一定の
設定温度となることで安定した
反応が期待されます。

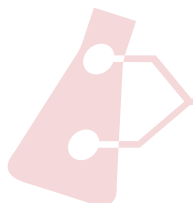
ガスモジュール

水素、酸素、一酸化炭素等の
ガス量を制御してFlowStartに
供給することができます。

予備加熱されたインレット

シリンジやインレット用チューブを
加熱することで貴重なリエージェントを
沈殿やゲル化しないよう
工夫されています。

FlowStart Evoをより広範囲に活用することができます



高い圧力設定



ガス相との反応



フォトケミストリー

Flow Start Evo add-on modules



フォトケミストリーモジュール

フォトケミストリーモジュールを付属させると
フローケミストリーの利点を得ることが出来ます。

エミッション波長 (nm): 250、295 (遠紫外)、365 (UV)、470 (青)
適用モデル: FlowStart、FlowStart Evo



高温用モジュール

200°Cまで温度を上昇させることが出来ます。

温度設定範囲: -10~200°C
接液部: PEEK、SUS、Perlast



バックプレッシャーレギュレーター

高温設定反応では高い圧力で反応させるケースがあります。
このモジュールで5Barまで圧力を上げることが出来ます。

設定圧力範囲: 1.7~5.1Bar (25-75psi)
空隙容量: 5 μ L
接液部: PEEK、Kalrez



ガスモジュール

市販ガスを用いたラボスケールの反応は退屈な作業になりがちです。
しかも反応に使われるガス量をきちんとコントロールすることは難しく
最適化反応を期待することも困難でした。
ガスモジュールはガス量・液量を正確にコントロールできます。

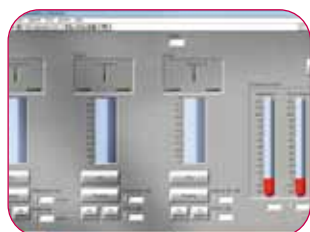
接液部: 水素ガス・二酸化炭素ガス・その他非腐食性ガス



加熱インレット セット

実験によっては沈殿・ゲル化しやすい反応物・試薬を特に低温で用いることがあります。
このような場合加熱インレットを用いればシリンジやインレット等リアクター全体が
設定温度に維持されます。そのシリンジとインレットは各々温度をコントロールできます。

温度設定範囲: 室温~90°C



コンピューターコントロールにアップデート

FlowStart Evoはスタンドアロンシステムとして機能しますが、リモートコントロール
ソフトを使用すればラップトップでリモートコントロールすることが出来ます。

インターフェース: USB
適用バージョン: XP, Vista, W-7

仕様に関して事前にお知らせすることなく変更することがありますのでご了承願います。

